

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月31日

計画の名称	基山町における下水道普及の推進											
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	基山町											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を整備する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	357	A	357	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26末)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	下水道処理人口普及率77%(H26末)から79%(R2末)に増加させる。 下水道人口普及率(%) 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	77%	78%	79%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	基山町	直接	基山町	管渠(汚水)	新設	基山第3污水幹線整備(未普及対策)	L = 295m	基山町						92	0	-	
	A07-002	下水道	一般	基山町	直接	基山町	管渠(汚水)	新設	基山第3污水幹線枝線整備(未普及対策)	L = 250m	基山町							18		-
	A07-003	下水道	一般	基山町	直接	基山町	管渠(汚水)	新設	基山第7污水幹線枝線整備(未普及対策)	L = 25m	基山町							9		-
	A07-004	下水道	一般	基山町	直接	基山町	管渠(汚水)	新設	基山第8污水幹線枝線整備(未普及対策)	L = 150m	基山町							10		-
	A07-005	下水道	一般	基山町	直接	基山町	管渠(汚水)	新設	基山第2污水幹線枝線整備(未普及対策)	L = 1,250m	基山町							135		-
	A07-006	下水道	一般	基山町	直接	基山町	管渠(汚水)	新設	基山第5污水幹線枝線整備(未普及対策)	L = 350m	基山町							67		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	基山町	直接	基山町	管渠(汚水)	新設	鳥栖処理区汚水幹線枝線整備(未普及対策)	L = 77m	基山町						12	-	
	A07-008	下水道	一般	基山町	直接	基山町	管渠(汚水)	新設	基山第6汚水幹線枝線整備(未普及対策)	L = 50m	基山町						4	-	
	A07-009	下水道	一般	基山町	直接	基山町	ポンプ場	新設	基山汚水ポンプ場整備(未普及対策)	Q = 9m3/分	基山町						10	-	
											小計						357		
											合計						357		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
町において実施	令和4年3月
	公表の方法
	町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	目標値の達成はできなかったが、下水道処理人口普及率が76.7%（平成27年度末時点）から78.3%に上昇した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
平成28年度から令和3年度の6年間（繰越事業のため）で社会資本総合整備計画による下水道事業を行い、未普及地域への整備及び汚水ポンプ場の用地を取得した。今後は、福岡県の宝満川流域下水道への接続に係るポンプ場及び管整備に加え、未普及地域の早期解消に向けて整備を行っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 行政区域内人口（人）	
	最終目標値	79%
	最終実績値	78%
	当初の計画通り事業の推進はできたが、人口移動等による要因により目標値を達成することができなかった。今後は社会情勢を踏まえ、適切な設定を行い事業を進めていきたい。	